インフォメーションネットワークグループ機関誌［イング］

ING Information Network Group

vol.19
2019 Summer

リーダーの肖像

自然豊かで雅びやか。時間がゆっくり流れる四万十。

高知県四万十市長
中平 正宏 氏

輝き Interview
番組は思いの結晶。だからこそ一生懸命に。
関西テレビ アナウンサー **谷元 星奈** さん

Health Information
日本のがん治療の、新たな地平を拓く。
医療法人医新会 よろずクリニック 理事長 **萬 憲彰** 氏

Moving Beyond
夏の常識《クールビズ》 ～求められる環境活動への協力～
株式会社 そごう・西武
環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 国民生活対策室

インフォメーションネットワークグループ機関誌
ING［イング］2019 vol.19 Summer

Contents

02 リーダーの肖像
高知県四万十市長 中平 正宏氏
自然豊かで雅びやか。時間がゆっくり流れる四万十。

08 輝きInterview
関西テレビアナウンサー 谷元 星奈さん
番組は思いの結晶。だからこそ一生懸命に。

12 **国際事件記者の目**
ジャーナリスト 中島 健一郎氏
文科省はいらない

14 **HOT BREAK**
茨木カントリー倶楽部 支配人 下村 昇氏
先人から受け継いだ良き伝統をかたくなに守る

16 Health Information
医療法人医新会 よろずクリニック 理事長
萬 憲彰氏　日本のがん治療の、新たな地平を拓く。

20 SCOOP
ShineShonan社労士事務所 代表 社会保険労務士
内田 早苗さん　働き方改革って何をすればよいのでしょうか？

24 Health Information
篠原歯科医院 院長 群馬県警察検視警察医 歯学博士
小菅 栄子さん　自分が自分であることの確かな証し、それが「歯」。

28 Moving Beyond
夏の常識《クールビズ》～求められる環境活動への協力～
株式会社 そごう・西武
環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 国民生活対策室

32 Asian Now
新しい外国人材の支援について
～「特定技能外国人支援計画」を考える～

他：組合広告

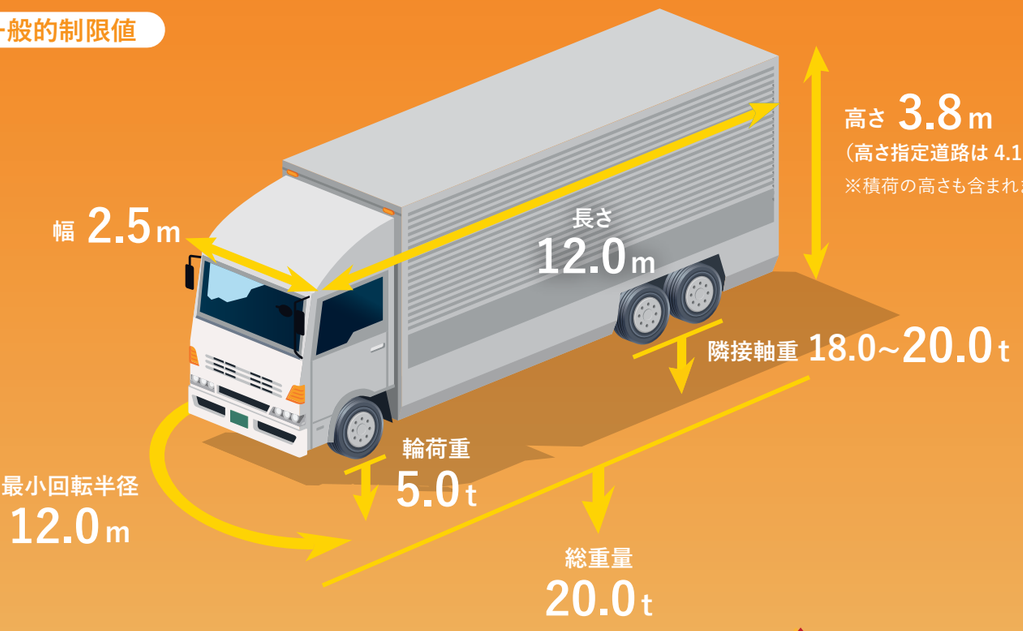
表4：テーラーメイド ゴルフ株式会社

ING 2019年 vol. 19　発行：一般社団法人国際情報普及協会　〒105-0004　東京都港区新橋5-12-1 露月町ビル4階　TEL：03-3434-6203
編集長：小松 宣俊　製作・編集部：岩崎 亮太郎・吉田 安希　デザイン：株式会社プランニング・ロケッツ　表紙の英文：本山 清治　印刷：株式会社ダイム　定価：300円（税別）
※本紙の掲載記事の無断転載を禁じます。　※掲載内容・広告のお問い合わせは、編集部まで

車両制限令を守りましょう!!

道路は、一定の構造基準によって作られており、構造の保全、交通の危険防止のため、
通行する車両の大きさや重さの最高限度（一般的制限値）が定められています。
「**車両制限令違反**」とは、車両全体の重量が一般的制限値又は許可された限度値を超過することをいいます。

一般的制限値



もし車両制限令に違反してしまったら…

車両制限令に違反をした場合、道路管理会社から「措置命令書」もしくは「指導警告書」が、運転手へ交付されます。交付された場合は、速やかに会社へ報告して下さい。報告をしないままにしておくと、点数が累積され、会社の方へ「ペナルティ（割引停止等）」が発生する可能性があります。

会社へ報告する

会社が組合へ報告し、適切な処置方法を検討

会社へ報告しない

累積点数が増え、
会社の方へ
ペナルティが発生

自然豊かで雅びやか。時間がゆっくり流れる四万十（しまんと）。

「日本最後の清流」として名高い四万十川に抱かれた高知県四万十市。四国の中でもひときわ豊かな自然に恵まれたこのまちは「土佐の小京都」という一面を持ち合わせ、国内外から多くの人を引き寄せています。四万十市をより元気で暮らしやすいまちにするために奮闘を続ける中平正宏市長に、ふるさとへの思いや今後の取り組みなどについて語っていただきました。

高知県四万十市長

中平（なかひら） 正宏（まさひろ） 氏

【プロフィール】
1956年生まれ　四万十市（旧西土佐村）出身　JA高知はた理事を経て、2002年に西土佐村議会議長に就任　その後、同村長、四万十市助役（副市長）を経て2013年に四万十市長に就任し、現在は2期目　趣味はアユ漁とウナギ漁

［聞き手］本誌編集長 小松 宣俊

古き良き山河の眺め

四万十市は高知県の西南部に位置し、２００５年４月、旧中村市と旧西土佐村の合併により誕生しました。市の総面積はおよそ６３０平方キロメートルで、これは四国で四番目の広さであり、そのうちの約85パーセントを山林が占めています。ちなみに四万十市をはじめ宿毛市、土佐清水市、黒潮町など県西南部に位置する六市町村をかつての郡名にならって幡多（はた）地域と呼び、この地域は高知県の中でもひときわ自然豊かな所として知られています。その中で四万十市は、地域の経済や文化の中心的な役割を果たしています。

四万十川

「四万十」というと多くの方が、四万十川を思い出されることでしょう。市の中心部を流れる四万十川はまさに市民の誇りです。その素晴らしさを語ると枚挙にいとまがないのですが、一番の魅力はやはり、日本の原風景ともいえる美しい自然環境にあります。四万十川の本流には大規模なダムがなく、上流から河口に至る各流域で「日本最後の清流」と称される、川本来の流れが保たれています。また、四万十川は各流域間の高低差が大変小さいことから、その流れはとてもゆったりとしていて、穏やかな清流を眺めているだけで心が癒されます。２００９年には流域の景観が国の重要文化的景観に選定され、これからも川と暮らす人々の生活とともに、古き良き山河の眺めが守られていくことでしょう。

献杯と返杯

もちろん、舌を楽しませる豊富な恵みも四万十川の魅力です。この川には汽水域、つまり海水と淡水が混じり合う場所が広範囲に及び、そこにはスズキ、アユ、ウナギをはじめとするさまざまな種類の生き物が棲んでいます。これらは黒潮の幸とともに、四万十市が誇る豊かな食文化の源となっているのです。ところで、わが市は人口比率でスナックや居酒屋などの数がかなり多いといわれています。地理的条件に恵まれているため、どこのお店にお邪魔しても魚料理が新鮮でおいしく、ついついお酒が進みます。高知県には献杯や返杯のしきたりが今も根強く残り、場が盛り上がると知らない人と酒を酌み交わすということがあり、わたしもそういった楽しい体験を重ね、多くのみなさんと親交を深めています。

話が横道にそれましたが、四万十川は市最大の観光資源でもあり、年間約１２０万人の観光客のうちおよそ8割の方がこの川を訪れます。以前は沈下橋という、橋脚が低くて欄干のない橋を見学される年配の方が多かったのですが、最近はカヌーやラフティングといったアクティビティやキャンプなどの自然体験を楽しむ若い方も増えています。また、川の流域には世界初のトンボ保護区である「トンボ自然公園」があり、こちらでは３月から11月ころにかけて約60種以上のトンボを見たり、触ったりすることができます。わたしが子どものころは虫に触れるのは当たり前のことでしたが、最近の子どもたちの中には怖がって触ろうとしない子どももいます。そのため肌で自然と親しむ機会が減り、ひいてはそれが環境問題への無関心につながっています。これからの環境保全を考える上でこの公園が持つ意義は大きいと考え、四万十市では市内の幼稚園や保育所、小学校の子どもを対象とした自然教室をこの公園で開催しています。

トンボ自然公園

カヌーを楽しむ親子

ちなみに四万十川の西には中筋川、同じく東には後川が流れ、途中、四万十川に合流し太平洋に注ぎます。まち中に三つの一級河川を擁する市は全国でも珍しいと思います。このように四万十市は豊かな自然に恵まれた所ですが、さらにほかにはない特徴があります。それは公家によって開かれたまち、ということです。

大文字の送り火

小京都といわれる碁盤の目の街並み

土佐一條公家行列 藤祭り

優美なまち並みと言葉

四万十市の歴史をさかのぼると、ある人物に出会います。それは土佐一條氏の始祖、前関白一條教房公です。五摂家の一つで公家である、一條家の当主であった教房公は室町時代、足利将軍家の庇護を受けながら京都に暮らしていました。ところが応仁の乱の戦火に巻き込まれ、邸宅を焼かれてしまいます。ひとまず奈良に逃げ延びた教房公は、一條家の荘園があった地への下向を心に決めます。それがかつての土佐国幡多荘、つまり現在の四万十市でした。幡多にやってきた教房公は、自らの邸宅として中村御所を構えました。そして心機一転、土佐の地で新しいまちづくりをスタートさせます。それは今からおよそ550年前のことでした。

やはり京都が懐かしかったのでしょう。教房公は京都をイメージしたまちづくりを進めます。それゆえ道は碁盤の目のように整備され、市中心部のまち並みは今も「土佐の小京都」と呼ぶにふさわしい趣を保っています。また、現在は「一條神社」となっている「中村御所跡」など教房公ゆかりの史跡とともに、一条通や東山、鴨川といった京都を思わせる地名が市内の所々に残されているのも、四万十市の特徴の一つです。さらに、教房公の入府のようすを葵祭の公家行列にならって再現する5月3日の「土佐一條公家行列 藤祭り」や、旧暦の7月16日に行われる「大文字の送り火」は、小京都ならではの行事といえるでしょう。

教房公が四万十市に残したのは、目に見えるものだけではありません。どこか雅びな印象の幡多弁も京都をルーツとするものといわれています。一般に土佐の言葉というと男性的なイメージを持たれがちですが、幡多弁のイントネーションは柔らかで、高知県人ならその違いがすぐに分かります。

教房公は豊かな森林から材木を伐り出し、それを京都に送ることでこの地の経済を潤し、土佐一條氏の基盤を強化すると同時に応仁の乱で焼け野原となった京都の復興に貢献したとされています。日本には大名によって築かれた城下町は数多くありますが、四万十市のように公家が開いたまちは極めて少ないと聞いています。これはわたしたちの大きな誇りです。

お楽しみが目白押し

四万十市では自らの歴史や文化を再発見し、それを市の広報につなげるために、数年前から全日空グループさまと協働で観光開発を行なっています。これまでにさまざまなイベントを手掛けてきましたが、中でも大変な好評を博しているのが「KIMONO LOILOI（キモノロイロイ）」です。「ロイロイ」とは幡多弁で「ぶらぶらする」という意味で、名前の通り着物や浴衣を着て小京都を散策するという催しです。着物のレンタルと着付けなどがセットになっていて、お客さまは市内の呉服店で変身した後、お薦め観光スポットに行ってSNS映えする写真を撮るもよし、四万十川の流れを眺めながらのんびりくつろぐもよしと、思い思いの時間をお過ごしいただけます。全日空グループさまとのご縁は観光開発だけにとどまらず、パイロットやキャビンアテンダントの方に藤祭りの行列などにご参加いただいています。

四万十川ウルトラマラソン

また、四万十市ではスポーツイベントの開催に力を入れています。桜をはじめ花盛りの四万十川畔を歩く4月の「四万十川リバーサイドフルウォーク」を皮切りに、清流を泳ぐ夏の「四万十川水泳マラソン大会」、そして10月の「四万十川ウルトラマラソン」という三つのスポーツイベントに、毎年多くの方にご参加いただいています。中でもウルトラマラソンは100キロマラソンとしては国内有数の人気を誇り、北は北海道から南は沖縄まで毎年数千人の方から参加希望をいただいているのですが、コースの都合上2,500人の方に出場を限らせていただいています。抽選に外れた方には毎年、たいへん申し訳なく思っています。

このほかにも、四万十市では「しまんと市民祭」としてさまざまな種類のイベントを開催しています。7月の「なかむら踊り 提灯台パレード」では市民の方による勇壮なパフォーマンスが繰り広げられ、8月の「全日本女郎ぐも相撲大会」ではその名の通りクモによる力比べを楽しむことができます。同じく8月の「しまんと納涼花火大会」では約1万2千発の花火を打ち上げ、四万十川の水面に映える光のページェントは優美のひと言です。このように四万十市ではいつも何かをやっていて、訪れた方を飽きさせることがありません。最近では海外からのお客さまも増加傾向にあり、今後はインバウンド客の方の利便性に配慮した取り組みが必要と考えています。「KIMONO LOILOI」などには香港や台湾といったアジアからのお客さま、「四国八十八ヶ所霊場巡り」には欧米からのお客さまが多く、そういった方へのおもてなしの第一歩として、英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語からなる多言語版のサインやパンフレットの充実を進めているところです。

働く場所と学び場を

ここからは四万十市の現状についてお話をしたいと思います。ご多分に漏れず、わが市も人口減少が続いています。現在の人口は34,000人弱で、毎年200人以上のペースで減少しています。中でも子どもを含む若年層の減り方が極めて多いのが問題と考えています。それでも県内の他市町村に比べると、まだよい方ですが、このままでは市の未来を支える人材が不足してまちは弱体化する一方です。

若年層の人口減の理由は少子化を除くと、市内に若者が魅力を感じる職場が少ないということが大きな要因と考えます。正直なところ、市役所やJA等以外に大きな事務系の職場はほぼ見当たらず、そのため高校を卒業するとほとんどの若者がふるさとを一旦離れてしまいます。また、市内に大学がないため、進学しようとなると市外に出て行かざるを得ません。そうやって一度ふるさとを離れると、いわゆるUターンする人は少ないのが現状です。

このような現状を打破するために、四万十市では市内に職場をつくることを最優先課題と考え、現在ITを中心とする企業誘致に努めているところです。IT企業をターゲットにする理由は、インターネットを介することで地方でも起業が容易だからです。事実、多くのIT企業で地方回帰が進んでいます。また、大学の分校であるサテライトキャンパスの誘致にも力を入れており、高等教育機関の誘致は、旧中村市時代からの長年の悲願でもあります。

市外からの移住促進にも積極的に取り組み、市内有志の方々により設立いただいたNPO法人と連携し、移住希望者に対する職業や住まいのマッチングを行なっています。また、商店街の空き店舗を貸して起業を促進する「チャレンジショップTJB」という制度を実施し、これまでに多くの移住者の方がペットショップ、自転車店、時計の修理店などをスタートさせて四万十市で新たな第一歩を踏み出しています。

その一方で、介護や建設、農業などの分野では深刻な人手不足に悩まされており、日本全体の課題でもありますが、外国の方にもその役割を担っていただくことを検討しています。

ぶしゅ柑

公約を果たす喜び

わたしは２０１３年に四万十市長を拝命し、現在はおかげさまで2期目です。合併後の４年間は助役（副市長）を務め、その前は合併前の西土佐村で村議会議長や村長を歴任しました。そもそも実家は農家で、議員を目指したのは農業被害を食い止めたいという思いからでした。当時、わたしの家を含む村内の多くの農地がイノシシ、サル、シカの食害に見舞われていました。そこで行政に何とかしてほしいと掛け合ったのですが、なかなか進みません。それなら自分が村を変えてやろうと村議会議員に立候補し、当選の３カ月後には食害対策に取り掛かりました。その後、西土佐村村長時代の２００５年、いわゆる平成の大合併により四万十市が誕生し、それからの経歴は先ほどお話しした通りです。

よく、行政の長を長く務めてしんどくないかと聞かれるのですが、わたしは逆にやりがいばかりを感じています。中でも公約とした政策を実現することで、市民の方から肯定的な意見をいただいたときの喜びは格別です。手前味噌ですが、これまでに実現した政策をご紹介すると、まず道路網の整備があります。高速道路の四国横断自動車道の佐賀～四万十間の都市計画決定を果たし、これが開通すれば空港や高知市内とのアクセスが大きく向上します。次に子育て支援ですが、保育所の完全給食や小・中学校の給食実施、中学校までの医療費の無料化などを実現しました。文化面については、大ホールなどを備えた市立文化センターの建て替えを現在進めているところです。残念なことに、市民病院の医師確保という公約はまだ果たすことができておらず、この実現は今後の課題として重く受け止めています。

まちなかサロン

これと同時に、市民の方の健康寿命の延伸をサポートすることも重要課題と考えています。２０１６年の厚生労働省の調査によると、男性の健康寿命は７２．１４歳、女性のそれは７４．７９歳でした。それぞれ以前に比べて伸びているものの、平均寿命との差は男性で９年近く、女性では12年以上もあります。この差を縮めること、つまり健康寿命の延伸を目指して四万十市では２０１８年に健康推進課を新たに設け、市民の方がいつまでも生き生きと、自分らしく健やかに暮らせる未来づくりに努めているところです。

コンパクトシティ

ところで、今後さまざまな政策を実現するためには財源が必要です。その確保のために、四万十市では二つのことに力を入れています。一つ目は「ふるさと納税」の充実です。現在、市では米、ウナギ、牛肉など地元の特産品を返礼品としてご用意し、平成30年度には全国から約３億６千万円のふるさと応援寄付金をいただきました。その貴重な財源は、「環境と景観を守る事業」「ふるさとの人（高齢者、子どもなど）を守り育む事業」「ふるさとの産業を守り育む事業」などに活用させていただいています。今後は返礼品の種類をより増やすなどして、支援者のさらなる拡大を目指していきたいと考えています。

二つ目は、２０１４年に策定した「四万十市産業振興計画」の実行です。この計画は、農林水産業の生産性を高める取り組みやブランド化、一次産品の特色を活かした商品開発、人材育成プログラムを活用した産業の担い手の育成、情報発信と外商の強化を基本戦略として策定から10年後、つまり２０２４年に「地域資源を活かした産業の力みなぎる四万十市」の実現を目指すという取り組みです。このような計画は県や国と力を合わせないとその実行が難しいため、現在は県の産業振興計画や国のまち・ひと・しごと創生総合戦略との一体化を図りながら、さまざまな事業を進めているところです。

産業振興計画による取り組みは５年目を迎え各分野で成果が見え始めてきましたが、この取り組みを継続していくことで、10年後には四万十市はより活力があり、暮らしやすいまちになっていると考えています。早ければそのころには四国横断自動車道の佐賀～四万十間が開通していますが、そのときに単なる通過地点とならないように、コンパクトシティの考えも取り入れながら、魅力あるまちづくりを進めており、外から多くの人に来てもらうことで、市内で人・モノ・お金が効率よく回るまちづくりを模索しているところです。その実現のためには民間の力と知恵が不可欠なので、最近、青年会議所の方々と40歳前後の市職員との意見交換会を始めました。より活力があり、暮らしやすいまちにするという目標を共有しながら、官民の壁を超えてお互いの考えをぶつけ合いながら意見の収斂を図り、それを政策に反映させることで四万十市の明るい未来を拓く。始めたばかりの集まりが、そんな有意義な会となることを心から願っています。

市長の資格とは？

この間、とても感動したことがありました。最近、地元の小学校と中学校で子どもたちとの意見交換をスタートしましたが、学校に来てくれたお礼だといって小学生が、ぶしゅ柑を使って自らつくったジャムを市長室に届けてくれたのです。市長をしていて本当によかったと思いました。ちなみに、ぶしゅ柑とは地元の名産の一つで、古くからこの地域で栽培されている酢みかんのことです。果汁はユズよりもキレの良いスッキリとした酸味と独特の上品な香りが特徴で、四万十市の特産品として、全国に売り出しているところです。

ところで、子どもたちから時折、返答に困ったり、思わず笑ってしまうような質問を受けることがあります。最も印象に残っているのは、「市長になるには何か資格がいるのですか？」という小学生からの問いでした。市長職に資格はもちろん不要ですが、強いていえば体力と胆力、そして判断力と決断力が必要かもしれないな、とそのとき思ったものです。ともあれ、まちの未来を担う子どもたちとふれあう時間はかけがえのないものであり、彼ら・彼女らと会って話をするたびに元気や勇気とともに気付きを与えられます。そして、市の将来を担う子どもたちのためにも、市長の仕事に全力を尽くさなければならないという気持ちがわいてきます。

為せば成る

最後に、わたしの座右の銘をご紹介します。

「為せば成る、為さねば成らぬ何事も、成らぬは人の為さぬなりけり」。

これは江戸時代の後期、米沢藩主を務めた上杉鷹山（ようざん）公の言葉です。どんなことでも強い意思を持って取り組めば、必ず成就するということで、やる気の大切さを教えています。市長の仕事にはやりがいしか感じないとお話ししましたが、やはり壁にぶつかって悩むことが多々あります。どうして周囲の人から理解が得られないのか？ どうして前に進めることができないのか？ そんなときはこの言葉を思い出し、自分自身を振り返り、正すべきところは改めた上で初志を貫徹すべく、一から努力し直します。今思うと、議員になってから今日までの歩みは、まさにその繰り返しだったように思います。もっとも、わたしが行ってきたことが正解かどうかについては、自分では分かりません。それを判断するのは一人ひとりの市民のみなさまだと考えます。

さて、これからの季節は四万十市が最も輝くときです。この夏はご家族やお友だちと一緒に、ぜひこちらに遊びに来てください。きっと観るもの食べるもの、すべてにご満足いただけるはずです。また、四万十市をはじめ幡多地域の人はとても情に厚くて人懐こいので、心からのおもてなしを感じていただけると思います。

ここには四万十川の流れのように、ゆったりとした自然のリズムが息づき、ときとして時間が止まっているように思えることがあります。都会で時間に追われて暮らし、身も心も疲れてしまった。そんな方はぜひ、四万十市に遊びに来てください。そして、時計を外してゆっくりと、多忙な生活の中で忘れかけていた「何か」を取り戻してください。心やすらぐ日本の原風景が、みなさまのお越しを心よりお待ちしています。

ING読者プレゼント

四万十川優化イオンうなぎ 蒲焼3尾・白焼2尾（ボイル肝、たれ付き）

調理例

セットで5名様にプレゼント

四万十川で獲れたシラス（稚魚）を薬品・抗生物質は一切使用せず、四万十川支流の地下水と優化イオン技法を用いて1年以上の歳月をかけゆったりと育てたうなぎです。天然ものに近い弾力のある皮と引き締まった厚い身をもち、あっさりとした旨みのある脂がのっていて、90度のイオン水で蒸し焼きの後、炭火焼き加工しています。

Web版読者の方は
ご応募いただけません

http://www.city.shimanto.lg.jp/

番組は思いの結晶。だからこそ一生懸命に。

Seina Tanimoto

関西テレビアナウンサー

谷元（たにもと） 星奈（せいな）さん

愛知県出身　千葉大学卒業後、2018年に関西テレビ入社

現在『新説！所JAPAN』（月／午後10時～）、『おかべろ』（土／午後2時27分～）などに出演中 ※放送時間はいずれも関西テレビのもの

趣味は料理、特技は毛筆・硬筆ともに八段の書道　大学在学中、「ミス千葉大コンテスト2014」でグランプリを受賞

関西テレビ制作の全国ネット放送である人気番組『新説！所 JAPAN』に、
番組アシスタントとして出演中の谷元星奈さん。
明るいキャラクターで全国的に注目度上昇中の谷元さんに、
番組やアナウンサーという仕事への思いなどについて伺いました。

『新説！所JAPAN』ホームページ
https://www.ktv.jp/tokoro/

★心に染みた所さんのひと言

―『新説！所JAPAN』はとても面白い番組ですね。いつも拝見しながら、「へぇ、こんなことがあるのか」とか「そうだったのか」と感心してばかりいます。

谷元　ありがとうございます。この番組は日本にまつわるさまざまな事柄の謎を、その道の専門家の方の力を得て解き明かす知的バラエティです。これまでにパワースポット、桜、食パンなどいろいろな事柄をテーマとして取り上げてきました。

―個人的には食パンの回がとても印象に残っています。「関東では6枚切り、関西では4～5枚切りが主流なのはなぜか？」とか「日本の食パンはどうしてもちもちなのか？」といった何気ない謎を、歴史学や科学の観点から検証していく過程に思わず引き込まれました。

谷元　「日本人にとって身近な存在だけど、そういえば、深く考えたことなかったな」ということを、複数の視点から掘り下げています。収録中毎回、本気で「へぇ～！」「そうだったんだ！」と思わず声を出してしまいます。

―番組では新元号に使われた文字を、いち早く予想していましたね。

谷元　日常で使う1万字あまりの候補の中から、番組で調査したさまざまな条件によってふるいに掛けて得た105字の中に、実は「令」と「和」があったのです。「令和」と発表されたときは本当にびっくりしました。

―2018年の10月に、入社6カ月目で全国ネット放送、それもゴールデンタイムの番組に抜擢されたことに驚きはありませんでしたか？

谷元　まさか自分が、と思いました。関西テレビ発の月曜夜10時の全国ネット放送といえば『SMAP×SMAP』が放送されていた時間帯です。小さいころ、夜9時に寝なければならなかったのですが、ふすまをこっそり開けて両親に気付かれないようにスマスマを見ていました。そんな人気番組が放送されていた時間帯のバラエティに自分が出演するなんて、夢にも思いませんでした。

―プレッシャーはなかったのですか？

谷元　最初は右も左もわからず・・・。それによっていい意味で開き直れたのかもしれません。だからプレッシャーはさほど感じませんでした。それでも、スタッフのみなさんや先輩方からアドバイスをいただきながら日々勉強だと思っています。

―MCの所ジョージさんの存在も大きいのでは？

谷元　わたしにとって所さんは神様のような存在で、いつも収録で胸をお借りしているといった感じです。

―収録以外ではどんな感じの方なのですか？

谷元　みなさんがテレビでご覧になっているままの方です。スタジオの外でもいつも陽気で優しくて、周りの人をパッと笑顔にしてくださる太陽のような方です。番組が始まったころ、「ムリにうまくやろうとしなくてもいいんだよ」と笑顔でおっしゃってくださり、そのひと言がすごく心に染みています。

© 関西テレビ

★面接で素の自分をアピール

―アナウンサーになりたいと思ったのはいつごろですか?

谷元　テレビ好きな家庭で、幼いころからさまざまな番組で活躍する女性アナウンサーの姿を見るうちに、次第に憧れを抱くようになりました。サッカー好きの子が自然とサッカー選手に憧れるのと同じような感じです。でも、知的で美しい方ばかりの女性アナウンサーは自分とはあまりにもかけ離れた存在なので、学生のころは「アナウンサーになりたい」となかなか言えませんでした。何よりわたし自身、実際になれるとは思っていませんでした。でも人生は一回きりだし、チャレンジしないで夢を終わらせるのは悔しいので、ダメ元でテレビ局の採用試験を受けることにしたのです。

―見事関西テレビに合格されるわけですが、その決め手は何だったと思いますか?

谷元　自分ではよくわかりませんが、もしかすると、素直な気持ちでありのままの自分で面接に臨めたのがよかったのかもしれません。面接で自らのウィークポイントを包み隠さず話したり、「自分を動物に例えると?」という質問に鼻を鳴らして子ブタの真似をして応えたりと、飾らない自分をアピールしたことが今思うと功を奏したのかもしれませんね(笑)。

―合格の報せを聞いたときはいかがでしたか?

谷元　号泣しました。合格は最終面接後に大阪本社で知らされたのですが、大阪から当時住んでいた千葉までの帰り道、新幹線や電車の中でずっと泣いていました。アナウンサーになりたいという強い気持ちがあり、テレビ局以外に採用試験を受けていなかったこともあり…うれしさと安堵が入り混じって涙が止まりませんでした。

―ご家族もさぞ、お喜びになられたことでしょう。

谷元　はい!一番応援してくれたのは家族でしたので。就職活動で落ち込んだときも、うまくいったときも、いつも寄り添ってくれて感謝しています。

―ご家族の方からテレビでの姿について何か指摘されることはありますか?

谷元　言葉遣いや仕草など、自分では気付くことができない部分を教えてくれます。「ここがよかった」「ここは改善できそう!」と家族ならではの細やかなアドバイスをもらっています。

★デパ地下でリハーサル

―アナウンサーという仕事のどんなところに魅力を感じますか?

谷元　自分の「声」を使って表現できることです。そして、それまでの人生なら思いもしなかった所に行ったり、人との出会いがあることですね。そこで感じたことを、自分の「声」で多くの方に伝えられることに、大きな喜びを感じています。学生時代はインドア派でしたが、この仕事を始めてからは中継などでいろいろな所に行き、それまで知らなかった世界に直接触れる機会が生まれました。自分が話し、食べ、体験してお届けした中継を見聞きした方に、少しでもその楽しさをお伝えできたら、そして実際に同じ体験を共有してくださったら、これほど幸せなことはありません。アナウンサーになってから、見える世界が鮮やかに色づいてきているのを実感しています。

―現在はバラエティが中心ですが、ニュースなどほかのジャンルを担当したいという気持ちはありますか?

谷元　バラエティ番組を中心に担当していますが、ローカルニュースも定期的にお伝えしています。研修の中で「アナウンサーの住所はニュース」だという意識が生まれました。先輩が読まれた原稿をいただくなどして日々、発声練習とともにニュースを読む練習を続けています。

―そのほかに、自分を高めるために取り組んでいることは何かありますか?

谷元　当たり前のことですが、事前準備を徹底するように心がけています。台本もできるだけ早くいただいて、収録の進行を頭の中でシミュレーションしたり、中継に出かけるときは事前に現地の状況を確かめます。百貨店から食レポをするときは前もってデパ地下に行き、「きょうは○○百貨店さんにお邪魔しています。週末なのにお天気のせいか、いつもより人がちょっと少なめですね。さて、こちらのお店の名物は○○で…」といった感じで人混みの中を、一人でブツブツいいながら疑似食レポをしています。とても怪しいですよね(笑)。

でも、それは大切なことですよね。

谷元　番組の中で先輩方は一瞬の判断で適切な言葉を選び、会話を進めています。それは経験を積んだ上で事前準備をしっかりされているからこそだと思います。その領域に少しでも近づくためには、やはり地道な訓練を重ねるしかないと考えています。

―これまでに「あちゃー」という経験はありますか?

谷元　海鮮丼、豚丼、芋餅、ししゃも、ケーキの5品を試食する百貨店からの中継で、食べ過ぎて5品目でむせてしまいました(苦笑)。それぞれ少しずつ食べてもよかったのですが、それでは視聴者の方においしさを十分に伝えることができないと思い、5品とも全力で食べていたのですが…。あれは恥ずかしかったですね。

★努力は人を裏切らない

―将来の目標は?

谷元　オールマイティなアナウンサーになることです。現在は『新説!所JAPAN』、岡村隆史さん、田村亮さんとご一緒させていただいている『おかべろ』といったバラエティをメインに、『報道ランナー』の生中継コーナー、ローカルニュース、スポーツなどさまざまなジャンルの番組に出演させていただいています。この経験で学んだことをしっかり自分のものにし、今後、どんな番組にも対応できるようにアナウンス力を磨く努力をします。あと、大きな目標ですが…生涯アナウンサーであり続けたいと思っています。

―座右の銘は何ですか?

谷元　「努力は人を裏切らない」。中学生のころから大好きな言葉です。努力して何かを達成したときの喜びは何度味わってもよいものです。ただ、努力をしても結果が伴わないときがあることも知っています。でも、その過程で身に付けたことが、ある日どこかでポンと役立つときがあります。努力をして無駄になることはない。そう信じて日々の仕事に一生懸命取り組んでいます。

―最後に、関西テレビに入社してよかったことは何ですか?

谷元　番組スタッフのみなさんや、いつも親身になって相談に乗ってくださる先輩方に囲まれているこの環境に、心から感謝しています。テレビ番組はそれにかかわるすべての人の思いの結晶です。これからもその一員として、よりよい番組づくりを目指していきたいと思います。

［インタビュー写真］Photographer 金子山

第1回
【国際事件記者の目】

文科省はいらない

ジャーナリスト
中島 健一郎（なかじま けんいちろう）氏

ワシントン特派員の任期を終えて帰国する前に僕はノースカロライナ州のデューク大学ジャーナリストプログラムに参加した。学生が書く新聞記事を世界7か国の記者が批評する。僕はあまり流暢ではない英語で「日本の新聞記事はこんなふう」と喋り、質問攻めにあった。米国の学生はとにかく活発に質問する。

好きな授業に参加して良いというので、社会学の講座に行くと、先生は何も講義しない。前回の授業で黒板に列記した7冊の文献を読んだ学生にその内容紹介と読んだ感想を次々と発表させて、学生同士を議論させる。とにかく参考文献を読んでなければ議論できないから、学生たちは

図書館で本の奪い合い。誰かが本を返却した途端に次の人が借りて読むから、図書館は午前1時ころまで煌々と灯がともっている。米国の大学生は卒業までに何百冊もの本を読むんだなーと感銘したのだった。

大正大学で白熱授業を心がけながら僕は「文科省はいらない」と思い始めていた。授業計画を学生に示すシラバスを学期前に書く。それがホームページに載る。学生はそれを見て、どの授業を履修するか登録する。ここまでは僕も納得して「こんな面白い授業ですよ」とアピールしていた。ところがこの毎回の授業内容に「こんな予習を。こんな復習を」という項目も書けと文科省が指示して来た。

僕は「学生は誰も予習も復習もしないから、そんなシラバスは無駄」と記載を拒んだ。とにかく授業は学生たちに興味を持ってもらわなければ意味がない。ボーッとしている学生を巻き込むのは臨機応変に授業を進めるしかない。事前に机上の計画を立ててもその通りにはいかない。僕はなんて無駄なことを文科省は要求してくるのか、文科省は授業現場が分かっているのだろうかと怒った。

ところが教務課から「中島先生。お願いだから予習、復習を書き込んだシラバスを書いて下さい」とお願いされた。どうも私学助成金をもらっているから文科省の機嫌を損ねたくないらしい。教務課職員の必死な顔を見たら妥協せざるを得ない。各大学には文科省から事務長とか事務次長に天下りがあり、教授より給料は高いらしい。いずれも我々の税金を私学助成金として配っているのが権力につながっている。

教育で一番重要なことは自分の頭で考えることを教えることだ。何かを丸暗記させたり、上から考えを押し付けることではない。デューク大学で知った

のは学生たちが議論して多様な事実、意見を学び、自分の考えを構築していることだった。米国の学生は物凄く勉強し、生き生きとしていた。

ところが日本は教科外活動とされていた道徳をこの春、「特別の教科」に格上げした。文科省が定める学習指導要領で、小学校、中学校の道徳の教え方が全国一斉に指導される。文科省の検定が必須の教科書が用いられる。教育成果が上がったかどうかの評価も行われるらしい。

「日本はいい国、美しい国」と愛国心の教育が行われ子供たちを「国が育てたい国民」に方向付ける。「サムライ」「武士道」を日本独特のものとして素晴らしいと紹介するのだそうだ。しかし世界中に美しい国はあるし、どの国の人もそれぞれの風土を大事に思っている。

道徳を教科として教える必要など全くない、上から価値観を押し付けてはならない、自分で何が公平で正しいか考えるべきだから、文科省はいらない。

地域のお父さん、お母さん、祖父母が自分達の子供や孫にどんな人になって欲しいか考え抜いて教育することが大事だ。北海道ではアイヌや開拓の歴史を学び、沖縄では熾烈な戦争の犠牲やその後の駐留米軍の問題を教室で討論する。地域の歴史や文化を学ぶことがそれぞれの地域で大切なことだ。

◆

デューク大学で知った議論し、自分で考える教育の良さからすると、日本の道徳教育は何やらおぞましく、日本の未来を危うくするとしか思えない。

1944年東京生まれ　東京大学卒業後毎日新聞社に入社。毎日新聞の社会部で警視庁、警察庁、国税庁を担当する他、調査報道を行い、外信部ではワシントン特派員、ワシントン支局長として国際報道に携わる　オウム真理教事件の時の社会部長。英文毎日局長、事業本部長を経て事業担当常務　2006年に退任後は大正大学の客員教授を5年間務めた他、房総半島で新しい生き方を追求するミュアヘッドフィールズ土太郎村作りに関わっている

HOT BREAK Interview

財界の名士たちによって創立された、
大阪初のゴルフ場「茨木カンツリー倶楽部」を訪ねる

先人から受け継いだ良き伝統をかたくなに守る

茨木カンツリー倶楽部

支配人 下村 昇 氏

大阪初のゴルフ場であり、関西屈指の名門コースである茨木カンツリー倶楽部さまは1923年、当時の関西財界の有力者によって創立されたそうですね。

大同生命などを創業した大阪の豪商、加島屋久右衛門家の十代目広岡久右衛門、ニッカウヰスキーなどの創業に参画した加賀正太郎の二人が創立に尽力しました。アメリカ留学中にゴルフをたしなんだ広岡が関西に本格的なゴルフ場をつくりたいと、加賀に話を持ち掛けたことがそもそもの始まりです。コースが完成し、ゴルフ場が開場するのは創立2年後の1925年です。ちなみに加島屋久右衛門家は『あさが来た』、加賀正太郎は『マッサン』と、どちらもNHKの朝ドラと深いかかわりを持っています。

1930年(昭和5年)頃のゲートポール

開場して間もなく、日本初のプロ競技を開催されています。

1926年に「第1回関西プロ選手権」を開催し、この大会はその翌年の1927年、わが国初の「日本プロ選手権」となりました。また、同じ年に日本初のオープン競技である「関西オープン選手権」を開催しました。

こちらには東コースと西コースの2コースがあり、最初に開場したのが東コースですね。

昭和天皇のコーチを務めたこともあるスコットランド出身のプロゴルファー、ダビッド・フード氏の設計により1925年に誕生しました。その後しばらくして、「アリソンバンカー」で知られるチャールズ・H・アリソン氏に委託し、コースの改造を行いました。西コースは戦後の1960年、日本を代表する設計家である井上誠一氏の設計によって完成しました。

東西それぞれのコースの特徴を教えてください。

東コースはドッグレッグがあったり池越えがあったりと、スロープレーティングが高めの構成となっています。また、自然の丘陵地形を生かしたコースは適度なアップダウンがあり、さらに池とグリーンとの美しいコントラストを楽しめることから、趣のあるコースとして社員の皆さまから好評をいただいています。総距離が7,400ヤードを超え、世界基準のトーナメントに対応する西コースは飛距離が求められるコースといえるでしょう。こちらは2011年に高速ワングリーン化などをはじめとする大改造を行いました。

先ほど社員とおっしゃいましたが、それは会員のことでしょうか?

弊倶楽部は創立時から社団法人(2013年に一般社団法人へ移行)であることから、会員を社員とお呼びしています。創立当初の社員は、「大阪倶楽部」という財界人の社交クラブの方が多かったと聞いています。また、弊倶楽部には創立時から婦人社員の方もいらっしゃいます。

やはり現在も、社員さまには財界の方が多いのでしょうか?

東証一部上場企業の役員の方を中心に、現在約180社の法人社員がいらっしゃいます。個人の方は1,100名ほどで、こちらもやはり企業の経営者や役員の方がメインとなっています。

社員の交流の場となる倶楽部ハウスは、内部の施設が大変充実しています。

倶楽部ハウスにはレストランに加えてバーをご用意しており、こちらはカウンターのほかにテーブルを25卓設置しています。日本広しといえど、ゴルフ場内にこれだけ広いバーを有しているのはこちらだけではないでしょうか。またバーには専属のバーテンダーがおり、社員のお好みに応じてカクテルなどをお作りしています。1963(昭和38)年11月に完成した倶楽部ハウスは、弊倶楽部の社員でもあった渡辺節氏の設計による「関西オープン選手権」を開催しました。

こちらには東コースと西コースの2コースがあり、最初に開場したのが東コースですね。

昭和天皇のコーチを務めたこともあるスコットランド出身のプロゴルファー、ダビッド・フード氏の設計により1925年に誕生しました。その後しばらくして、「アリソンバンカー」で知られるチャールズ・H・アリソン氏に委託し、コースの改造を行いました。西コースは戦後の1960年、日本を代表する設計家である井上誠一氏の設計によって完成しました。

東西それぞれのコースの特徴を教えてください。

東コースはドッグレッグがあったり池越えがあったりと、スロープレーティングが高めの構成となっています。また、自然の丘陵地形を生かしたコースは適度なアップダウンがあり、さらに池とグリーンとの美しいコントラストを楽しめることから、趣のあるコースとして社員の皆さまから好評をいただいています。総距離が7,400ヤードを超え、世界基準のトーナメントに対応する西コースは飛距離が求められるコースといえるでしょう。こちらは2011年に高速ワングリーン化などをはじめとする大改造を行いました。

先ほど社員とおっしゃいましたが、それは会員のことでしょうか?

弊倶楽部は創立時から社団法人(2013年に一般社団法人へ移行)であることから、会員を社員とお呼びしています。創立当初の社員は、「大阪倶楽部」という財界人の社交クラブの方が多かったと聞いています。また、弊倶楽部には創立時から婦人社員の方もいらっしゃいます。

やはり現在も、社員さまには財界の方が多いのでしょうか?

東証一部上場企業の役員の方を中心に、現在約180社の法人社員がいらっしゃいます。個人の方は1,100名ほどで、こちらもやはり企業の経営者や役員の方がメインとなっています。

社員の交流の場となる倶楽部ハウスは、内部の施設が大変充実しています。

倶楽部ハウスにはレストランに加えてバーをご用意しており、こちらはカウンターのほかにテーブルを25卓設置しています。日本広しといえど、ゴルフ場内にこれだけ広いバーを有しているのはこちらだけではないでしょうか。またバーには専属のバーテンダーがおり、社員のお好みに応じてカクテルなどをお作りしています。1963(昭和38)年11月に完成した倶楽部ハウスは、弊倶楽部の社員でもあった渡辺節氏の設計によるもので、当時、大阪府建築賞を受賞した話題作でもあります。

バー 専属バーテンダーが好みのカクテルをお作りします

レストラン リーガロイヤルホテル直営

長い歴史を持ち、名士の方々に愛されてきたゴルフ場であることには確固たる伝統があると思うのですが?

社員の皆さまは、品格と礼節を守ることを何よりも大切にされています。例えば携帯電話の使用については、倶楽部ハウスに設けたボックス以外での通話が一切禁じられています。また、例え相手が知らない人でもあいさつをすることが決められています。自分たちの倶楽部にふさわしい行いを、かたくなに守る。これこそが弊倶楽部に脈々と受け継がれている、古き良き伝統だと思います。

このような規則は社員の方が決められるのでしょうか?

はい。一般社団法人である弊倶楽部では理事会がしっかりと機能しており、そこからさらに各委員会が結成されてゴルフ場の健全で公正な運営が目指されています。もっとも社員に受け継がれているのは厳格な伝統だけでなく、バーで「19番ホール」を和気あいあいと過ごされたり、同じ干支や同門同士でコンペを楽しまれたりする、和やかな伝統も受け継がれています。

コースや倶楽部ハウスに関することのほかに、何か特筆すべきことはありますか?

アクセスの良さですね。名神高速道路を利用してのお越しも便利ですし、鉄道によるご来場もスムーズです。最寄り駅のJR京都線(東海道本線)茨木駅から20分おきに発車の送迎バスで約15分、タクシーなら約10分でお越しになれます。その茨木駅までは新幹線の新大阪駅から10分ほどなので、関東など遠方から日帰りプレーを楽しむ社員も多くいらっしゃいます。

最後に支配人のお気に入りのホールを教えてください。

東コースは18番ホールで、こちらは池とヤナギや八重桜の織りなす景観が大変気に入っています。西コースは、周りを池に囲まれた14番ショートホールが気に入っています。今後、ご来場の機会がありましたら、東西趣の異なったコースをゆっくりとお楽しみください。

左に駒ヶ池、右に小池にバンカーと、
ティーショットにかかるプレッシャーは東コース屈指。

4つの小さな滝が連続する風光明媚な名物ホール。

ING ― 読者プレゼント ―

茨木カンツリー倶楽部のマーク入りゴルフボール1ダース(4スリーブ・12個)

3名様にプレゼント

Web版読者の方は
ご応募いただけません

IBARAKI COUNTRY CLUB SINCE 1923

茨木カンツリー倶楽部

〒567-0034 大阪府茨木市大字中穂積25番地
TEL.072-625-1661 FAX. 072-626-8889
http://ibarakicc.com/

日本のがん治療の、新たな地平を拓く。

統合腫瘍治療という新しい概念のがん治療法を引っさげて、鳥取からこの国の医療維新に取り組む、医療法人医新会よろずクリニックの萬憲彰理事長。日本先制臨床医学会の立ち上げから参加し、統合腫瘍治療の普及に全力で取り組む萬理事長に、日本の医療が抱える問題点や患者本位の医療への思いなどについて語っていただきました。

医療法人医新会 よろずクリニック　理事長

萬 憲彰（よろず けんしょう）氏

2003年産業医科大学医学部卒業　鳥取大学医学部附属病院、済生会江津総合病院（島根県江津市）、十字会野島病院（鳥取県倉吉市）での勤務を経て、2011年より、よろずクリニックの院長を務め、2018年より医療法人医新会よろずクリニックの理事長を務める

医療法人医新会 よろずクリニック 〒689-0202 鳥取県鳥取市美萩野1-118-4 TEL 0857-59-0433 http://yorozu-cl.com/

統合腫瘍治療とは？

わたしは現在、鳥取市内で内科と消化器内科のクリニックを運営しています。父が外科医として開業した医院を２０１１年に引き継ぎ、「医療法人医新会よろずクリニック」の名で多くの患者さまの治療に取り組んでいるところです。

地方の医院であるにもかかわらず、弊クリニックには毎週のように県内のみならず広島や四国各県、さらには大阪や東京から患者さまがいらっしゃいます。日本各地から多くの方がわざわざお越しくださる理由は、日本先制臨床医学会にてわたくしどもが提唱・実践している統合腫瘍治療にあります。統合腫瘍治療とはその名の通り、保険適用の標準治療と保険適用外の標準外治療を統合したがんの治療法です。より詳しくいうと、抗がん剤、化学療法、放射線治療、手術といった標準治療の長所と、遺伝子治療、免疫療法、水素吸入療法といった標準外治療の長所をそれぞれ生かすことで、患者さまにとって一番良い治療を提供しようという取り組みです。

がんの患者さまの中には、標準外治療を望まれる方が多くいらっしゃいます。標準外治療（代替医療）でもエビデンス、つまり科学的根拠があるものも多くあります。そのため、患者さまがお望みなら抗がん剤による治療を受けつつ、標準外治療を併せて受けるという選択肢があってもいいはずです。しかし、残念ながら現在の日本の医療にはそのような自由さはありません。その理由には次の二つがあります。

一つ目は、国民皆保険制度による医療の固定化です。この制度自体は素晴らしいものであり、日本が世界に誇る制度だと考えています。その一方で、保険が適用されない治療はたとえエビデンスがあっても、診療ガイドラインに示されていないため行うべきではないという固定観念が、わが国の医療界に根強くあるのです。実際に標準外治療を受けたいと主治医に告げた途端、「もう来なくていい」といわれたという患者さまが数多くいらっしゃいます。

現在の日本では、保険診療と保険適応外の治療を同一医療機関で組み合わせると、全額自己負担になる、混合診療禁止というルールがあります。うそのようですが、これは本当の話です。

今こそ立ち上がる時

わたしは当然標準治療はまず最初に取り組むべきだと考えています。ステージが初期のがんの場合は特に勧めます。しかしステージ4の患者さまが抗がん剤治療や放射線治療だけで良くなるかというと、やはり限界があります。であるならば、一つの可能性としてほかの治療法、つまり標準外治療を上手に取り入れることでがんを改善させる可能性を広げるべきだと思うのです。もちろん、そのためには医師もよりいっそう知見を広げなければなりません。ひと口に標準治療と標準外治療を統合するといっても、その組み合わせはがんの種類やステージによってさまざまです。また、患者さまの思いや価値観も十人十色です。それらをすべて把握した上で、「あなたは標準治療をきちんと受けた後に、こういった標準外治療を受ければ良くなる可能性が開けますよ」とアドバイスできる能力を培わなければなりません。

がんを告知された患者さまは不安に加え、自分はどのような治療を受ければよいのかという現実的な悩みを抱かれます。もし、そういった患者さまにベストの治療を提案することができれば、その方を無駄に悩ませることはなく、ＱＯＬ（生活の質）の低下も防ぐことができるでしょう。しかし現在の日本の医療では、それは絵に描いた餅でしかありません。繰り返しになりますが、患者さまの思いや価値観は十人十色です。住宅やクルマに自由に使える費用はあまりなくても、健康には金に糸目をつけないという方が実際にいらっしゃいます。であるならば、患者さま一人ひとりの思いや価値観に基づいて選べる治療法が、日本にあってしかるべきだと思うのです。

このような閉塞状況を打破すべく、日本先制臨床医学会では医療維新を目指しています。国民皆保険制度による医療の固定化と、混合診療の禁止。こういった現状を鎖国時代の日本にたとえ、これを打ち破ることで開国、つまりがん患者さまがもっと自由に医療を受けられる体制の構築、すなわち統合腫瘍治療の普及を目指しているのです。

ところで、これらの問題を掘り下げるとどうしても、保険適用にまつわるコストの問題に行き着きます。また、エビデンスレベルが２～５くらいあっても、その治療法が保険に通らないのは、エビデンスレベル１を取るための統計学的処理に１００億円単位のコストを要するためであり、大手の製薬会社でなければそのような負担に耐えることはできません。また仮に保険に通ったとしても、医療の現場で使えるようにするにはさらに巨額のコストが必要となり、それは国の医療費の圧迫に直結します。極論すれば、治療法によっては無理に保険を通す必要はなく、患者さまがそれでよいと思うのであれば自費診療のままでよいと思うのです。

医療維新は必ずや、わが国の医療全体の底上げにつながるものと考えています。患者さまは自分にベストの医療を選ぶことができ、国は医療費の削減を図れ、病院の経営に好影響をもたらすからです。また、標準外治療の需要が高まれば開発競争が活発となり、より良い治療法や薬が生まれる可能性も高まります。そのための動きをより広く、より確かなものとするために、わたくしどもでは日本先制臨床医学会を立ち上げました。理事長として愛知医科大学の先制・統合医療包括センターの福沢嘉孝先生に、副理事長として細胞・遺伝子治療部門の権威である兵庫医科大学の後藤章暢先生にご賛同いただき、さらに日本各地の先生方をはじめ、志を同じくする多くの医療関係者の方にご参加いただいています。その中の一人に、かつて厚生労働大臣を務め、自らも大腸がん患者として標準外治療の普及に尽力されている坂口力先生がいらっしゃいます。坂口先生は、これからの日本の医療に向けて、こんな言葉を述べられています。

「日本では標準外治療が理由なく軽蔑され、多くの医師が免疫療法や遺伝子治療から目を背け、それらを標準医療に取り込むことを拒んでいる。この事実は、日本の医療が患者の目線で物事を見ていないことを如実に物語っている。今、ついに心ある同志たちが立ち上がる時を迎えた」と。

動脈硬化性疾患やがん予防のための抗酸化スペース
（高濃度ビタミン点滴や水素ガス吸入を行う）

毎分1200mlの水素ガス（純度99.99%）発生量を誇る
ヘリックスジャパンのハイセルベーター ET100

患者さまとの協働

では、ここから統合腫瘍治療の具体例についてお話ししたいと思います。

まず、早期がんの場合は手術を行います。早期に発見できたがんはおできと同じようなもので、状況によっては手術だけで完治が見込めます。しかしたとえ早期に対処ができたとしても、再発リスクまでは抑えることができません。弊クリニックでは、この再発抑制のために標準外治療を組み合わせ、中でもリスクが高い患者さまには自家がんワクチン療法を積極的に取り入れています。これは自分のがん抗原からオーダーメイドのワクチンを作成し、それを皮内注射するという療法です。この療法は、再発抑制効果が非常に高いレベルにあることがさまざまな症例から示されていて、このワクチンを3回打つだけで一生涯、自分のがんに対して抗体を持つことができるようになります。

次に進行がんの場合、手術が可能な場合はがんを切除し、そうでない場合は化学療法や放射線治療を行います。いうまでもなく進行がんの場合、このような標準治療だけでは生存率は低くなります。そこで標準治療を行なった後、自家がんワクチン療法、がん抑制遺伝子を用いた遺伝子治療、「ジェネピック」という複合ハーブ治療などを取り入れ、寛解を目指していきます。実際にこれまでに、こういった治療により進行がんでも完全寛解になったケースが報告されています。

治療や再発抑制ではなく、延命やがんとの共存を目指したい。そういった患者さまの場合には、免疫本来の力を回復させる免疫療法、温熱治療、ホルミシス効果を用いたラドン吸入などを組み合わせた治療を行います。また、統合腫瘍治療にはセルフケアという視点もあります。例えば、患者さまがご自宅で水素吸入療法を用いて、活性酸素除去や免疫活性を上げたり整えることで、免疫力を維持するといったことも、統合腫瘍治療を進める上で重要なポイントとなるのです。つまり、統合腫瘍治療は標準治療と標準外治療との組み合わせだけでなく、医師ができることと患者さまができること、この二つを上手に組み合わせることで、お互いにベストの結果を目指すものでもあるのです。

余命宣告から完治へ

次に、統合腫瘍治療の典型ともいうべき治療例をご紹介します。この患者さまは胃がんステージ4で、弊クリニックにお越しになったときは原発性のがんが肥大化して胃の出口が詰まり、食事がほとんどできない状態でした。手術を行うこともできませんでした。この患者さまは広島の病院で抗がん剤治療を受けられていたのですが、弊クリニックでは原発性のがんを小さくすることを目的として、遺伝子治療を開始しました。がん患者さまの多くはがん抑制遺伝子が正常に機能していないため、正常な遺伝子を組み込んだウイルスを注射により、直接胃に入れ込んでいくのです。

これによってがん細胞をアポトーシス、つまり自然死させるとともに、さらに複合ハーブによる治療も組み合わせました。すると入院からおよそ1年8カ月で、原発性のがんを切除できる程度まで小さくさせることができたのです。それによって手術が可能となりました。その結果、食事ができるようになり、完治が目指せるかもしれない状態までこぎつけたのです。現在は、自家がんワクチン療法を行い、再発抑制をしています。

この患者さまが広島の病院から弊クリニックに初めてお越しになったとき、6カ月の余命宣告を受けられていました。このように、統合腫瘍治療が目指すのはより良い治療の提供のみならず、患者さまが置かれている状況を変えることでもあるのです。

統合腫瘍治療を世界へ

統合腫瘍治療の充実は、インバウンド誘致にも大きな力となり得ます。現在、中国の富裕層を中心に医療インバウンドが増加していますが、その理由は日本の医療費が自国より安価であることに加え、世界的に見ても高水準な日本の医療技術に対する信頼があります。ここに標準外医療の多様性をプラスすれば、わが国の医療の優位性を世界に向けてさらに発信することが可能になります。

すでに弊クリニックでもインバウンド用の治療室を用意し、実際に外国人の患者さまの統合腫瘍治療に取り組んでいます。その際には通訳やご家族の宿舎の手配なども行い、ワンストップで統合腫瘍治療を受けられる体制を整えています。

このインバウンド誘致には、医療で地方創生に貢献したいという思いも込めています。鳥取砂丘やアニメの聖地といった多彩な観光資源に恵まれたわが鳥取県は、人気情報サイトの「外国人が訪れるべき日本の観光地ランキング」で1位になるほどインバウンドに人気です。そこに医療インバウンドを組み込めば、海外からのお客さまをさらに呼び込むことができるのではと考えているのです。

イエスマンたれ

がんの患者さまにとって一番大きな励みとなるのは、がんサバイバーの姿と言葉に接することです。実際にがんを克服した人の体験を見聞きすることで、「自分も良くなる」という希望を持つことが大切なのです。先ほどセルフケアの一つとして、「自らメンタルを整えることで免疫力を維持する」というお話をしましたが、免疫力を高めるためにはまず、自分自身が弱らないようにすることが肝要です。それは「決してあきらめない」とか「気持ちをしっかり持つ」ということですが、それは他人がいうほど簡単なことではありません。しかし、がんサバイバーの経験に基づく話であれば、患者さまの心に響く強さがまったく違うと思うのです。自分はどのような心構えで、どのような治療を受けてがんから生還したのか。そして、その治療にはこれだけの科学的な根拠がある。こういった実例より説得力のあるメッセージは、ほかにないと考えています。そんながんサバイバーを、より多く生み出す可能性を有しているのが統合腫瘍治療です。

統合腫瘍治療の普及のために、わたしは徹底してイエスマンでありたいと考えています。患者さまはもとより、医療界からのどのような要求も「イエス」と応え、それを引き受ける。そして、どうすればその要求を満たすことができるのかについて、徹底的に考える。もし既存の方法がなければ、全力を尽くして新しい方法を探し出す。

「ノー」ということは簡単です。しかし、それは自分の可能性を狭めることにほかならず、ひいては患者さまの未来を閉ざすことにつながります。医師という職業にあるからにはこれからも、一人でも多くの患者さまのより良い人生のために、どんな課題にも「イエス」と力強く応えていきたいと思います。

働き方改革って何をすればよいのでしょうか？

ShineShonan社労士事務所 代表
社会保険労務士
内田 早苗（うちだ さなえ）さん

【プロフィール】
証券会社に就職後、仕事をしながら税理士を目指し勉強。1科目合格したものの、通勤、仕事、夜間通学が難しくなり税理士の夢を捨て、仕事に専念。商社、認定NPO法人、民間会社の総務人事事務、経理事務をしているときに労務を極めたいと思いが強くなり『人』に対する専門知識を深めたく、社会保険労務士を目指し三度目に合格

【資格】
社会保険労務士、税理士「簿記論」科目、日本商工会議所簿記一級、年金アドバイザー：2級・3級、メンタルヘルスマネジメント検定：Ⅰ種マスターケア・Ⅱ種ラインケア、医療労務コンサルタント

ShineShonan 社労士事務所

ShineShonan（シャイン湘南）社労士事務所（旧 社会保険労務士内田事務所）
〒254-0034 神奈川県平塚市宝町8-9-507　TEL：090-4055-9008　FAX：0463-24-1733
https://sr-sanae.com/
ShineShonan社労士事務所は湘南ベルマーレを応援しています。

いよいよ働き方改革関連法が一部施行され、さまざまな法律や条文が改正されました。

変更点を把握するだけでも一苦労かと思います。

まずは厚生労働省が定義している【働き方改革】とはどういうことなのか、基本的な考え方を理解したうえで、会社にとっての【働き方改革】とは何なのかを一緒に考えていきましょう。

働き方改革の全体像
働き方改革の基本的な考え方

「働き方改革」は、働く方々が、個々の事情に応じた多様で柔軟な働き方を、自分で「選択」できるようにするための改革です。

現在、日本が直面する「少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少」、「働く方々のニーズの多様化」などの課題に対応するためには、投資やイノベーションによる生産性向上とともに、就業機会の拡大や意欲・能力を存分に発揮できる環境をつくることが必要です。

そこで、働く方々の置かれた個々の事情に応じ、多様な働き方を選択できる社会を実現することで、成長と分配の好循環を構築し、働く人一人ひとりがより良い将来の展望を持てるようにすることを目指します。

次に中小企業・小規模事業者の働き方改革の定義です。

「働き方改革」は、我が国の雇用の7割を担う中小企業・小規模事業者において、着実に実施することが必要です。魅力ある職場とすることで、人手不足解消にもつながります。

職場環境の改善などの「魅力ある職場づくり」が人手不足解消につながることから、人手不足感が強い中小企業・小規模事業者においては、生産性向上に加え、「働き方改革」による魅力ある職場づくりが重要です。

取組に当たっては、「意識の共有がされやすい」など、中小企業・小規模事業者だからこその強みもあります。

「魅力ある職場づくり」→「人材の確保」→「業績の向上」→「利益増」の好循環をつくるため、「働き方改革」により魅力ある職場をつくりましょう。

今回の働き方改革は、なんといっても、長時間労働を是正するということが第一の目的です。

「そうはいっても仕事が終わらないし、人もいないから労働時間を削減できないよ」と言いたくなりますが、政府は、労基法に「時間外労働の上限」を定め、罰則をもって会社に守らせることを決めました。

また、年次有給休暇を労働者に取得させる日数についても、新たに決まりができました。

年次有給休暇が年10日以上付与される労働者については、付与された日から1年以内に5日取得させなければならないのです。

さらに、時間外労働の上限規制を守り、年次有給休暇を確実に取得させるために、労働時間の把握が使用者の義務となりました。

この「労働時間の把握」の対象者には、裁量労働制の適用者や管理監督者も含まれるのです。

1 時間外労働の上限規制

中小企業は（図1参照）**1年後の2020年4月から適用**

※ただし、自動車運転の業務に関しては、上限規制の適用を猶予・除外する事業・業務となっており、改正法施行5年後の2024年4月に、上限規制を適用。

現時点で厚生労働省から公表されているルールは以下の通りです。

【適用後の上限時間は、年960時間とし、将来的な一般則の適用については引き続き検討します。】とあります。

ということは、こちらは中小企業に関しては準備しておく必要はありますが、まだ時間的に猶予があるので別の機会に解説したいと思います。

一番の関心ごとであり、すぐに取り組まなければならないのは、次にあげる**2**になります。

中小企業の定義（図1）

業種	中小企業者（下記のいずれかを満たすこと）		小規模企業者
	資本金の額又は出資の総額	常時使用する従業員の数	常時使用する従業員の数
①製造業、建設業、運輸業その他の業種（②～④を除く）	3億円以下	300人以下	20人以下
②卸売業	1億円以下	100人以下	5人以下
③サービス業	5,000万円以下	100人以下	5人以下
④小売業	5,000万円以下	50人以下	5人以下

2 年次有給休暇の確実な取得

有給休暇の発生要件は次の通りです。①入社から6か月間**継続勤務**し、②その期間の**全労働日**の8割以上出勤したとき（図2）。

通常の労働者に付与される年次有給休暇付与日数（図2）

継続勤務年数	付与日数
6か月	10日
1年6か月	11日
2年6か月	12日
3年6か月	14日
4年6か月	16日
5年6か月	18日
6年6か月	20日

また、パートタイム労働者など、所定労働日数が少ない労働者については、年次有給休暇の日数は所定労働日数に応じて**比例付与**されます（図3）。

※下記表中赤枠で囲った部分に該当する労働者は、2019年4月から義務付けられる「年5日の年次有給休暇の確実な取得」の対象となります。

パートタイム労働者など、所定労働日数が少ない労働者に対する付与日数（図3）

週所定労働日数	1年間の所定労働日数		継続勤務年数						
			6か月	1年6か月	2年6か月	3年6か月	4年6か月	5年6か月	6年6か月以上
4日	169日～216日	付与日数	7日	8日	9日	10日	12日	13日	15日
3日	121日～168日		5日	6日	6日	8日	9日	10日	11日
2日	73日～120日		3日	4日	4日	5日	6日	6日	7日
1日	48日～72日		1日	2日	2日	2日	3日	3日	3日

Q：有給休暇は課長職など役付きでも発生するの？

A：対象労働者には管理監督者や**有期雇用労働者**も含まれます。

Q：日給制なので有給休暇なんてないはず？

A：日給制でも発生要件を満たしていれば、有給休暇はあります。毎日勤務ではなく、労働日数が少なければ、**比例付与の対象**（図3参照）となります。

Q：有給休暇に時効はあるの？

A：年次有給休暇の請求権の時効は2年です。

ザ・裏テク

Q：有給休暇を使ったので今月は皆勤手当はつけなくていいよね？

A：だめです。有給休暇は欠勤や遅刻、早退とは違い、精皆勤手当や賞与の額の算定などに際して、不利益な取扱いをしないようにしなければなりません。

Q：今回改正された年次有給休暇の確実な取得について、具体的に何をすべきなのか？

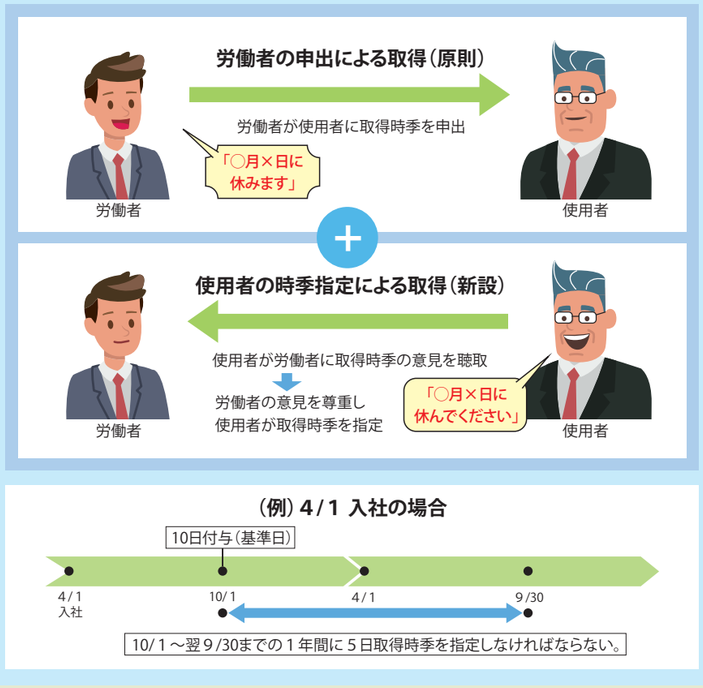
A：①年5日の年休を労働者に取得させることが使用者の義務となります。

②年次有給休暇が**10日以上付与される労働者が対象**となります。

③使用者は労働者ごとに、年次有給休暇を付与した日（基準日）から**1年以内に5日**について、取得時季を指定して年次有給休暇を取得させなければなりません。

具体的には個別指定方式（図4参照）もしくは、企業全体の休業による一斉付与方式（全従業員に対して同一の日に年次有給休暇を与える）。

時季指定義務のポイント（図4）



④計画年休を導入するには、就業規則による規定と労使協定の締結が必要になります。

⑤労働者ごとに年次有給休暇管理簿を作成し、3年間保存しなければなりません。

Q：まだ何もしていないのだけど間に合う？

A：ご安心ください、2019年4月に付与されたものから1年間に5日取得させれば大丈夫です。

Q：うちは従業員が自ら年間5日以上の有給休暇をいつも取得しているけれど、その場合でも計画的付与が必要ですか？

A：その場合は取得されていない従業員や取得日数が5日に満たない従業員に個別指定付与をしてください。

年次有給休暇を5日以上取得済みの労働者に対しては、使用者による時季指定は不要です。

※労働者が自ら申し出て取得した日数や、労使協定で取得時季を定めて与えた日数（計画的付与）については、5日から控除することができます。

※半日単位の年休は5日から控除することができますが、時間単位の年休は5日から控除することができません。

労働者が自ら	計画的付与	使用者の時季指定
5日取得	なし	不要
3日取得	＋2日	不要
3日取得	なし	2日時季指定
なし	2日	3日時季指定

Q：年5日の年休を労働者に取得させなかった場合、罰則はあるの？

A：今回の法改正による義務に違反して、対象となる従業員に有給休暇の指定をしなかった場合は、従業員ごとに**30万円以下の罰金**が課されます。

3 労働時間の把握

使用者は、労働者の労働日ごとの始業・終業時刻を確認し、適正に記録すること。

左記の原則的な方法がガイドラインとして策定されてます。

使用者が、自ら現認することにより確認すること。

タイムカード、ICカード、パソコンの使用時間の記録等の客観的な記録を基礎として確認し、適正に記録すること。

この労働時間の把握・管理に関しては、②の有給休暇の管理も併せてできる、クラウドの勤怠管理ソフトの導入がお勧めです。煩雑になりがちな、労働時間や有給休暇を自動的に管理でき、給与計算の時間も短縮できます。

また、こちらを導入してみたいという会社には、残業時間の短縮に努めることで最大200万円まで受給可能な**助成金**も用意されています。ご興味のある方は、専門家にご相談されてみてはいかがでしょうか。

今回のお話は、『働き方改革』の中の【長時間労働の是正】に関する実務面の運用をお話させていただきました。働き方改革を行うことで、従業員の不満が増す、経営者に負担が増えるということでは意味がありません。働きやすい職場環境になり、従業員がより働くことに前向きになれるような魅力ある職場を作りましょう。

自分が自分であることの確かな証し、それが「歯」。

前号に引き続き『Health Information』にご登場いただいた小菅栄子先生。今回は歯科医師と検視警察医の両面から、私たち一人ひとりの個人性＝アイデンティティ（ID）を証明する「歯」の重要性について語っていただきました。

篠原歯科医院 院長　群馬県警察検視警察医　歯学博士

小菅 栄子（こすげ えいこ）さん

祖父、父ともに歯科医師の家庭に育ち、幼いころより歯科医師を目指す
1996年神奈川歯科大学歯学部卒業　翌年より群馬県警察検視警察医として活動開始　2010年より群馬県高崎市・篠原歯科医院院長

篠原歯科医院 〒370-0851 群馬県高崎市上中居町181 TEL 027-326-8347 http://shinohara-dental.jp/

歯は大切なパートナー

現在、私は群馬県高崎市の歯科医院で院長を勤めています。日々の診療を通して強く思うことは、もっと歯に関心を持っていただきたい、ということです。「若いうちに治療をしておけばよかった」とおっしゃる年配の患者さんも多いのです。若いころは体が元気なので、少々歯が悪くてもそれほど不便を感じないため、1本の歯を残すことの大切さに気づきにくいものです。しかし、年を取ると、食事をしっかり噛んで食べることが何よりも大切になります。そうなると歯の良し悪しや口の機能が健康に直結してしまうのです。例えば、口の中のわずかな衰え（食事中のむせ、口臭、口の渇き、歯の欠損、食べこぼしなど）を放置してしまうと、知らず知らずのうちに栄養の低下をまねき、全身の健康を損なうことにつながってしまいます。また、左右でバランスよく咀嚼（そしゃく）することは体のバランスを保つために非常に重要で、歩行などにも影響を及ぼしてしまいます。つまり歯は栄養補給だけでなく全身の健康維持に欠かせないものです。高齢者にとってしっかりと噛めることが、長く健康でいるための秘訣です。

人となりを語る歯

健康維持とともに、歯にはもう一つ大切な役割があります。それは人の印象を形づくるということです。多くの方の歯を見ていると、もう少し歯に気を遣えば、もっと若く見えるのにとか、品がよく見えるのにと思うことがあります。歯は人となりを語ります。口元の印象がよいだけで、その人の印象もよくなるのです。髪やお肌には相当のおカネをかけるのに、なぜか歯には関心のない方が多いようで、歯科医師としてはとても残念なことです。性別や年齢を問わず、歯は身だしなみの一部と考えて、もっと歯のおシャレに関心を持っていただきたいと思います。

ところで、皆さんは「８０２０（ハチマルニイマル）運動」をご存知でしょうか。「80歳になっても20本以上、自分の歯を保とう」という運動のことで、厚生労働省と歯科医師会が推進しています。高齢者でも20本以上の歯があれば食生活にほぼ満足することができるといわれています。実は、私が歯科医師を始めた25年ほど前であれば、ご年配の方の場合、歯を見るとおおよその年齢が分かりました。ところが、最近では80代でもきれいな自分の歯が20本以上残っていて50～60代と見間違えるようなケースが多いのです。そういった皆さんは、自分の健康に自信を持って、ハツラツとして活動的に見えます。ぜひ今日から歯に気を配ってください。歯の健康を保つ秘訣は自動車の車検と同じです。自覚症状がなくとも定期的に歯科医院に足を運んでメンテナンスをすることが大切です。

最後に残る歯で身元確認

私は新米の歯科医師のころから、「検視警察医※」として群馬県警に協力しています。病院以外で亡くなった方を対象して、ご遺体の歯の特徴を用いてその方の身元を確認することが任務です。病院以外で亡くなるケースというのは、その死亡原因が不慮の事故や自宅での孤独死であったり、また地震や水害などの災害によるものであったりと、その原因はさまざまです。個人の取り違えは許されないので、顔だけではなく、できるだけ科学的な手法で身元確認をしなければなりません。特に、指紋やＤＮＡ、歯などの特徴が用いられます。

群馬県高崎警察署 署長と

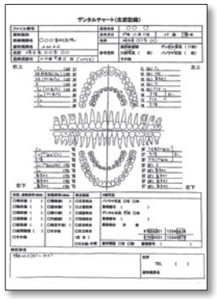
歯は人体の中で最も硬い組織で、高温にも耐え、たとえ白骨になっても残ります。そのため指紋やＤＮＡが採取できない場合でも、歯があればその方の身元確認が可能となることも多いのです。ただし、それには条件があります。それは、その方が生前に歯科医院に通院したことがあって、歯科治療のカルテやエックス線写真などが歯科医院に残っているということです。

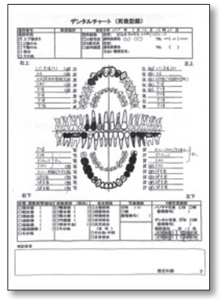
日本では毎年、千人以上の方のご遺体が身元不明として扱われています。つまり誰だか分からない無縁仏となってしまうのです。身元を特定できず、歯やＤＮＡなどによる身元確認もできないご遺体が、ここ20年ほどの間に累積し、およそ2万人にもなっているのです。生前にかかりつけ歯科医院に通院して、自分の歯科記録を残していれば、もしかしたらご家族の元に帰ることができたかもしれません。

※「検視警察医」は群馬県警で用いられている名称で、ほかの都道府県の警察では異なる名称が使われている場合があります。

生前と死後の歯の記録を照合

ところで、歯による身元確認はどのように行われるのでしょうか。私たちは、ご遺体と対面した場合、まず、「デンタルチャート」と呼ばれる死後の歯科記録を作成します。人間には32本の歯がありますが、その有無を一つひとつ確認し、治療があればそれがどのようなものかを調べ、詰め物などがある場合にはその大きさや色、材質などをチェックし、その形を絵に書きながら記録します。そうして32本の歯の記録を作成するとともに、口の中の写真や歯のエックス線写真を撮影します。こうして遺体の歯に関する情報をそろえると、次にその方が受診していた歯科医院から生前のカルテや歯のエックス線写真などを入手し、生前と死後の記録を丁寧に突き合わせて同一人かどうかを確認するのです。

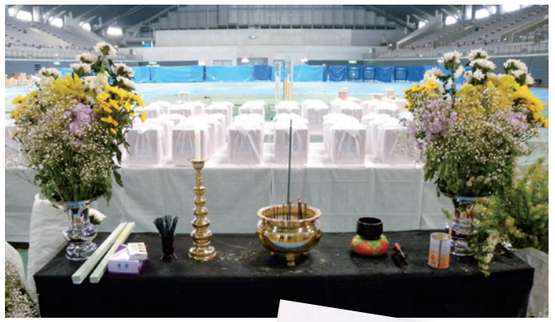

デンタルチャート（生前記録）


デンタルチャート（死後記録）

平時では、通常、このように亡くなった方の候補者が絞られることが多いので、手作業で身元確認を行うことができるのですが、大規模災害の時など、ご遺体の数が多く、誰がどこで亡くなっているかがわからない場合には、身元確認作業がたいへん困難になります。例えば、２０１１年の東日本大震災の際には、約１万８千人もの方が亡くなり、これまでに経験したこともないような数のご遺体がありました。私たちは、そこで、デンタルチャートの情報をデジタル化して検索する方法を開発して身元確認の迅速化を図りました。この経験を踏まえ、現在、厚生労働省や歯科医師会が中心となって、いざという時に歯の情報を迅速に収集・検索するための仕組みを検討しています。

新たなシステム開発に挑む

東日本大震災では、歯科医師の手書きによるデンタルチャートの情報をデジタル化して検索するシステムを開発・運用したのですが、より進んだ考え方として、歯のエックス線写真などの客観的な画像データを直接照合することが考えられます。これは、警察で用いられている指紋や顔の照合システムなどと同じような考え方です。実は、私はこのような考え方を２０００年頃から提案してきました。生前と死後の歯のエックス線写真を自動照合するという考え方です。



この技術が原理的に実現可能であるという目途が立ったのは２００５年頃、東北大学との共同研究による成果でした。この共同研究は現在も継続されています。

最近、メディアで紹介される機会が多くなったこの取り組みですが、研究を始めた当初は国内の学会で発表しても誰も関心を持ってくれませんでした。それならばいっそのこと海外で発表しようということで２００７年に渡米し、「北米放射線学会（ＲＳＮＡ）」という放射線医学では世界最大の学会で研究内容をプレゼンテーションしたところ、大反響がありました。学会中にＣＮＮをはじめとするさまざまなメディアから取材を受けました。その頃のアメリカでは２００１年の同時多発テロの影響で、多数の方が亡くなった際の身元確認方法の改善が急務とされていたのです。

その後、日本でも東日本大震災を経験し、このような次世代の身元確認支援システムの開発が求められています。

北米放射線学会（RSNA）にて

実用化に向けてクリアすべき課題も多いのですが、今後、ますます共同研究を加速させていきたいと考えています。

父の志を継いで警察医に

私が歯科医師を目指したのは、祖父、父ともに歯科医師だったためです。警察医として群馬県警に協力するようになったのも、父の影響によるものです。群馬県では１９８４年、他の都道府県に先駆けて県内の医師・歯科医師により警察医会が組織されました。そしてその翌年、県内の山中で日航機墜落事故が発生したのです。そのとき、父も身元確認のために、毎晩、遺体安置所となった体育館に出かけていきました。警察医会が組織力を発揮して迅速な身元確認を可能にしたことが、当時マスコミで話題になったのをよく覚えています。

現在、群馬県の警察医会には１８７名が在籍し、そのうち歯科医師は約58名です。診療中にも要請があれば出動することがあり、なかなか大変な仕事ではありますが、一人でも多くの方をご家族の元に帰したいという気持ちから検視警察医を務めています。

警察医の仕事をしていてつくづく思うのは、人間にはいつ何が起こるかわからないということです。事故や災害はもちろんですが、群馬県では、近年、高齢者の孤独死も増加しています。以前、経験した孤独死の事例では、家のポストが新聞やチラシでいっぱいになっており、死後かなり時間が経ってからの発見でした。なぜ、もっと早く発見されなかったのだろうと胸が苦しくなりました。また、痴呆症の奥様を介護していたご主人が先に自宅で亡くなり、残された奥様も近所の方に気づいてもらえずにご遺体となって発見されたという事例もありました。家族はもちろんのこと、ご近所とのコミュニケーションの大切さについて痛感させられる事件でした。

歯は世界に一つの「ＩＤ」

これまでにお話ししてきたように、歯はその人の「ＩＤ」です。それは健康状態や人となりを表すだけでなく、万が一の時には身元確認の重要情報となる、世界で唯一無二のものです。ぜひ、ご自分の歯を大切にし、歯のメンテナンスのために定期的に歯科医院を受診してください。また、企業経営者の方は、ぜひ会社の健康診断のメニューに歯科健診を導入してください。社員の方の健康増進につながり、もしものときの確かなＩＤとなります。このＩＤは、自分が自分であることを最期まで証明するものであり、万が一の際には、残された家族や知人との「絆」となるのです。このことを、忘れないでいただければと思います。

災害と身元確認
ICT時代の歯科情報による個人識別
江澤 庸博・青木 孝文・
柏崎　潤・小菅 栄子　著
総頁数：174頁 / カラー
判型：Ａ４判
医歯薬出版

夏の常識《クールビズ》
～求められる環境活動への協力～

クールビズの《基本のき》

《クールビズ》は、地球温暖化対策、脱炭素社会づくり国民運動《COOL CHOICE》の主要施策のひとつ。冷房時の室温設定を28℃にし、節電・CO_2排出量の減少を目指し、その代わりに、気温に合わせたすごしやすい軽装での勤務を推奨するなどの取り組みであり、そのスタイリングの名称である。2005(平成17)年から政府が提唱、環境省を中心に普及啓発活動を行い、今年で15年目になる。実施期間は、今年・2019(令和元)年も、5月1日～9月30日。10月でも暑い日には、室温の適正な管理と各自の判断による軽装を呼びかけている。

認知度は抜群で、年々厳しくなる日本の暑い夏に対応する意味でも、軽装はありがたく、すでに導入している企業が多い。ただ、業種・職種・会社毎にルールに違いがあるため、一般的にどこまでが許容されるのか判断が難しいとの声も聞く。

そこで、環境省と連携してクールビズに取り組んでおられる日本百貨店協会の会員百貨店であり、5月8日には《セブン&アイグループ『GREEN CHALLENGE 2050』》という環境宣言をし、2030年、2050年の目標を掲げ、《CO_2排出量削減》《プラスチック対策》《食品ロス・食品リサイクル対策》《持続可能な調達》の4つのテーマで環境負担低減に取り組んでおられる、株式会社 そごう・西武さまのCSR・CSV推進室の小原治彦氏にお話を伺った。

クールビズの定着まで

「クールビズは、2005年6月1日に、当時の小泉首相、小池環境大臣によってスタート。東日本大震災によって電力が不足し、2011年度からは開始時期が5月1日へと早まり、よりカジュアルな《スーパークールビズ》も打ち出され、2016年には、スーパークールビズも含めて《クールビズ》で統一されました」。

「スタート当初は、通常のスーツでも、ネクタイをしなければクールビズとする方が多く、その後、基本スタイルとしてノーネクタイ・ノージャケットが定番化しました。普段着がより軽装化したことも、影響している」という。

しかし、「2014年以降は《(ビジネス)シーンによっては、ジャケット、ネクタイも必要》との声も出て」きて、高機能素材の躍進とともに夏のジャケットも浸透してきたが、選択肢が増えまた悩ましい。特にBtoBでお取引先に出向くときは、比較的ビジネスマナーに厳格さを求められる可能性もある。《きちんと感》を出すには、いったい何を着ればいいのか？ホーム(内勤)よりもアウター(外勤)の方向けの視点で、アイテム別に目安となるジャッジに迫ろう。

この夏のスーツはグレーが人気！
ポケットチーフでキリッと(ジョゼフ オム)

COOL CHOICE
未来のために、いま選ぼう。

クールビズは襟がポイント！

《襟を正す》という故事があるが、クールビズで一番のポイントは、襟だ。春・秋・冬用のワイシャツでは、ノーネクタイで第一ボタンを開けた際のバランスが悪いからだ。

「襟のかたちに特徴があるシャツがおすすめです。ボタンダウン、それよりややフォーマルなスナップダウン、ショートポイント(ちび襟)」。他にもクレリック、ホリゾンタル(カッタウェイ)などが適しているようだ。襟がキマルと、デキるビジネスパーソンに見えそうだ。「襟元にステッチやボタンなどデザイン性のあるものや、清涼感があるブルー系(ネイビーやサックスブルーなど)の色は、クールビズ向き」と勧められた。

長袖か？半袖か？

「どちらでもOKですが、ジャケットを羽織る可能性があれば、ワイシャツは長袖を選んでください。ジャケットを傷めないためです。シャツの袖がジャケットから1㎝出ているのが(通年で男女問わず)ベストです」。なるほど。

「半袖は、比較的タイトなシルエットのもの。そして腕の露出がある分、首まわりが大きく開かないものを選ぶ」のが、だらしなく見せないポイントだ。

また「長袖でも半袖でもシャツは必ずアンダーシャツは必須です。第一ボタンを開けることが多いクールビズではVネックは最適」だ。色は白以外には透けにくいグレーやベージュもいいようだ。また「シルエットを気にされる方には、襟元・袖口・裾の縫い目のないシームレス」もある。

スポーツ庁推奨の《FUN+WALK PROJECT》を踏まえ、スーツにスニーカーとリュックを合わて(タケオキクチ)

ワイシャツ以外ではビズポロ！

「ポロシャツはスポーツ用のではなく《ビズポロ》がおすすめです。襟が立ち上がっていて、ジャケットとも合います」。優れた通気性とストレッチ性を併せ持つポロシャツの 鹿の子素材で、台衿付きのドレスシャツ仕立ては、カジュアルさもありながら、ビジネスシーンでも違和感がない。家庭で気軽に洗濯もできるので、バリエーションを増やす意味でもビズポロはすぐに取り入れたいアイテムといえる。

吸汗速乾機能を備えた「DEOEST(デオエスト)／消臭インナー」をピックアップしている。価格帯(税抜)は、3，000円～。

どうしてもネクタイ？

「夏にネクタイをするのであれば、編み目が涼し気に見える《ニットタイ》はおすすめです。いろいろな色、編み目の大きさなど豊富にそろっています。あとは、ネクタイの代わりにポケットチーフを胸に挿すというおしゃれもあります」。粋ですね。

そごう・西武さまで、働く女性100人に実施したアンケートの中で、《男性のファッションや身だしなみについてきになること》の1位は《汗によるニオイ》、2位は《足や靴のニオイ》だったそう。鼻は正直だ。そこで2019年は《ニオイ》へのクールな対応が今年流》と提案している。汗への対策として、肌着では、消臭性能・スラックスにインする」ことが大事だという。

機能については、さまざまある。「化繊は進化を続け、吸汗速乾、形態安定、接触冷感、UVカット、後述するウォッシャブル……などさまざまな素材特性を持つようになった。また、一見高級感のある化繊素材などもある」という。

無地の肌着は必須。Vネックが◎

「ワイシャツ(長袖・半袖)、ビズポロ以外にも、かりゆしウェア、ポロシャツ、アロハシャツ、無地のTシャツでもルール的にOKな企業さまもありますが、どれを着るときでも、ビジネスシーンでは無地の

ズボンは？

「チノパンやジーパンがOKな企業さまもありますが、ビジネスシーンで考えますと、スラックス一択になるでしょう」。

また、そごう・西武さまでは2017年に〝5㎝〟丈のパンツの《くるぶしクールビズ》で足元から涼しさを取り入れる提案をした。もちろん靴下は必須である。

靴やかばんには変化が！

「2018年にスポーツ庁が国民の健康増進を目指して推奨した《FUN+WALK PROJECT》が本格的にスタートし、スーツにスニーカーやリュックを合わせることは受け入れられつつある」という。スポーティーになりすぎないおちついた色・デザインにすれば、取り入れられそうだ。

なお、靴であっても、男女を問わず露出度が高いものはNGとなる（例：つま先部分が開いているオープントゥ、ミュール、ビーチサンダルなど）。安全面を考え、甲などにベルトやストラップがあるものが良さそうだ。

スーツはグレーの人気が上昇中

「夏のスーツは定番のブルー系以外に、今年はグレーの人気が男女ともに高いです」。

また2018年から、そごう・西武さまでは前述の《FUN+WALK PROJECT》を踏まえ、丸洗い可能でシワになりにくい収縮性のあるストレッチスーツに注力している。

女性のクールビズ

「女性のビジネスファッションは、自由度が高い。肌の露出度が控えめで、タイトすぎずルーズすぎないシルエットのものを選べばOKです。きっちり感が求められるシーンでは、フレンチスリーブ、チュニック、スキニーなどのアイテムは、好ましくない」そう。袖や襟元の露出がやや高いアイテムには、必ずカーディガンやジャケットなどの上着や、ストールなどをコーディネートしよう。

女性に人気のオーダースーツ

女性たちの活躍に伴って「重要なビジネスシーンでは、やはりスーツやジャケットを着るニーズが高まってきている」という。

そんな背景から、そごう・西武さまでは、「《オーダースーツ》が夏季に限らず伸びており、今年はウォッシャブルの生地などを増やしたことで、前年から大きく伸長している」。

生地の色、柄、素材、デザインのパターンなどを選び、自分をよりキレイに見せてくれるスーツができたら、自信が持てビジネスも成功しそうだ。出来上がりまでの期間は約3～4週間。単品購入も可能なので、まずはジャケットからというのもいい。

価格帯（税抜）

- ジャケット：44,000円～
- スカート：18,000円～
- パンツ：20,000円～
- ワンピース：28,000円～
- スーツ上下：62,000円～

取扱店舗：西武池袋本店

内勤（アンタイトル）

内勤（ロートレアモン）

外勤（アンタイトル）

外勤（ロートレアモン）

COOLBIZ

Moving Beyond

ING読者へひとこと

「そごう・西武各店の紳士服・婦人服売り場へ、ぜひ足をお運びください。実物を見て触って試着して、何かお困りのことがあれば、プロの販売員が相談にのり、お客さまに最適なアドバイスをいたします」。

世界が目指す脱酸素社会へ

国際的な動向として、地球温暖化対策の新枠組み《パリ協定》が掲げる未来を目指すため、我が国は、2030年度に温室効果ガスの排出を2013年度比で26％削減する目標を掲げており、この目標達成のためには、家庭・業務部門において約4割という大幅削減が必要であるという。そして今後、世界から日本への協力要請は、さらに高くなるとの見方が強く、待ったなしの状況だ。

また、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）や、昨年から多く謳われるようになったSDGs（持続可能な開発目標）もあり、CSR（企業の社会的責任）活動としても《クールビズ》を含む環境活動への協力は、大企業のみならず中小企業にも今後ますます求められていく流れだ。

【参考】クールビズによる服装の可否（ING調べ）

アイテム	◎○△×	備　考
ノーネクタイ	◎	ネクタイ必須の場合は、ニットタイがおすすめ。 ジャケット着用ならば、代用でポケットチーフも◎
ノージャケット	○	特に暑いときは◎
半袖シャツ	◎	
ビズポロ	◎	
かりゆし ウェア （※ 女性用もある）	○	沖縄に縁がない方も着用可。 特に暑いときは◎ 官庁や役所では積極的に取り入れられているが、 一般企業では、少々ハードルが高い感あり。
ポロシャツ	×	特に暑いときは◎
アロハシャツ	×	特に暑いときは◎ 一般企業では、少々ハードルが高い感あり。
Tシャツ	×	特に暑いときは△ ただし、無地のもの。執務室のみの着用など。
フレンチスリーブ ノースリーブ	×	上着の中での着用は可。
ランニングシャツ	×	
チノパン	○	特に暑いときは◎
ジーパン	×	特に暑いときは△ ただし、クラッシュド・ジーンズは不可。
ハーフパンツ	×	
スニーカー	○	おちついたデザインであれば、◎になりつつある。 特に暑いときは◎
サンダル	×	特に暑いときは△ 男女ともに露出度が高くないもの。 ただし、執務室のみの使用など。 安全面から、甲などにベルトやストラップがあるものにする。オープントゥ、ミュール、つっかけは不可。
軽い合成樹脂製のサンダル ビーチサンダル	×	安全面からも不可。
リュック	○	おちついたデザインであれば、◎になりつつある。

◎…可。 ○…可だが、徹底されていない。 △…TPOに応じた節度ある着用に限り可。 ×…原則不可。

できることから、いま、すぐに

環境省が推奨する《COOL CHOICE》には、《ウォームビズ》《エコドライブ》《スマートムーブ》《あかり未来計画》や、宅配便の再配達を防ぐため、できるだけ1回で受け取りませんかキャンペーンなど、ビジネス上だけでなく、個人でも取り組める行動もたくさんある。脱炭素社会づくりに貢献する《製品への買換え》《サービスの利用》《ライフスタイルの転換》など地球温暖化対策に資するあらゆる《賢い選択》を、未来の地球のために、できることから、はじめてみてはいかがでしょうか。

《クールビズ》で大切なのは、無理せず、過度な冷房に頼らないこと。もちろん、熱中症など体調にも十分気をつけたうえで、今年も暑い夏を乗り切っていきましょう。

［取材・文］本誌編集　吉田 安希

写真・取材協力：株式会社 そごう・西武　https://www.sogo-seibu.co.jp/
取　材　協　力：環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 国民生活対策室　http://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/
日本百貨店協会　https://www.depart.or.jp/

新しい外国人材の支援について

～「特定技能外国人支援計画」を考える～

本誌編集委員　岩崎 亮太郎

今年4月にスタートした、外国人材を受け入れるための新しい仕組みである、新在留資格『特定技能』は、「外国人により不足する人材の確保を図るべき産業上の分野」として定める14分野のうち、「介護」「宿泊」「外食」で、資格取得のための試験が実施され、5月21日には「外食」分野で347人、同24日には「介護」分野で84人の合格がそれぞれ発表され、いずれも今夏には日本での就労がスタートする見込みです。

いよいよ新しい仕組みが本格的に動き出し、外国人の方にとっても日本での就労に可能性が広がり、また受け入れる日本の企業も、人材の確保に新しい道が拓けることになるわけですので、まさに大いなる発展のチャンスを迎えたともいえるでしょう。

ただ、外国人を日本に受け入れ、各々の文化を尊重しつつ共生し調和していくためには、文化習慣や言語の相違によって起こり得る問題が、日本国内の法律等を守ることから、デリケートな個人の生活に関するところに至るまで現実にあり、懸念を払拭しきれていません。

これに対し政府は、「特定技能」のスタートにあたり、特定技能外国人材を受け入れるための法定要件の一つに、「外国人への支援を適切に実施すること」を法に明記し、その支援に係る「支援計画」の提出を、受け入れの要件とし、更にその支援状況の報告を義務付けています。

つまり、「特定技能」外国人を受け入れるためには、「適正な支援を行うこと」が前提として義務付けられた、ということになります。

では、この「支援」とは、何をすればよいのでしょうか？

日本に在留する外国人の方々が、文化習慣や言語の相違で生活に支障をきたすことも多く、その隙をついて悪い人間の甘言に乗せられて、失踪し悪の道に引き込まれ、悲劇に巻き込まれるケースが後を絶ちません。

今回の法令においては、そのようなケースをも念頭に置き、相当詳細な内容で具体的に「支援」の内容を、「法務省令」に定めました。

1．来日前情報の提供

- **在留資格申請前の時点での、当該外国人に対する、特定技能雇用契約の内容、当該外国人が日本において行うことができる活動の内容について情報の提供。**
- **上陸及び在留のための条件その他の当該外国人が日本に上陸し在留するに当たって留意すべき事項に関する情報の提供。**

つまり、その支援は法律に定められたものであり、「特定技能外国人」を受け入れる方々は、その支援を行う義務を負う、即ち実際に行い得る能力を持つ必要がある、ということになります。

多くの国々の様々な地方から日本に来る外国人の方々には、それぞれの文化習慣、価値観があり、それぞれ育った言語環境があります。日本の文化や日本語を十分に学ぶ機会の有無も千差万別であり、日本の側からだけの「郷に入れば郷に従え」の感覚では、共生、調和などはほど遠いものとなってしまいます。

そこを考えれば、受け入れる側の我々が、きっちりと「支援」のできる準備をして、外国人の方々を、いわばその「人生」も含めて受け入れるために、責任を持って「支援」を行うことは、今更ながら、当然のことである、といえるのではないでしょうか。

さて、では、法令の定める「支援」とは具体的に何なのか、これを見ていきましょう。

法務省令が定める「支援」は、以下の項目に大別されます。

2．空港または港への送迎

- 当該外国人が出入国しようとする港又は飛行場において当該外国人の送迎。

3．生活基盤構築の実質的支援

- 当該外国人が締結する賃貸借契約に基づく当該外国人の債務についての保証人となること。
- その他の当該外国人のための適切な住居の確保に係る支援。
- 銀行その他の金融機関における預金口座又は貯金口座の開設に係る支援。
- 携帯電話の利用に関する契約その他の生活に必要な契約に係る支援。

4．日本入国後または資格変更時に日本において、以下の事項に関する情報の提供。

- 日本での生活一般に関する事項。
- 入管法による当該外国人が履行しなければならない又は履行すべき国又は地方公共団体の機関に対する届出その他の手続。
- 特定技能所属機関又は当該特定技能所属機関から契約により1号特定技能外国人支援の実施の委託を受けた者において相談又は苦情の申出に対応することとされている者の連絡先及びこれらの相談又は苦情の申出をすべき国又は地方公共団体の機関の連絡先。
- 当該外国人が十分に理解することができる言語により医療を受けることができる医療機関に関する事項。
- 防災及び防犯に関する事項並びに急病その他の緊急時における対応に必要な事項。
- 出入国又は労働に関する法令の規定に違反していることを知ったときの対応方法その他当該外国人の法的保護に必要な事項。

5．公的機関等への手続遂行支援

- 当該外国人が二(2)に掲げる届出その他の手続を履行するに当たり、必要に応じ、関係機関への同行その他の必要な支援をすること。

6．日本語学習支援

- 日本での生活に必要な日本語を学習する機会を提供すること。

7．苦情相談支援

- 当該外国人から職業生活、日常生活又は社会生活に関し、相談又は苦情の申出を受けたときは、遅滞なく、当該相談又は苦情に適切に応じるとともに、当該外国人への助言、指導その他の必要な措置を講ずること。

8．日本社会との交流支援

- 当該外国人と日本人との交流の促進に係る支援をすること。

9．転職支援

※自主退職の場合は除かれます。

- 当該外国人が、その責めに帰すべき事由によらないで特定技能雇用契約を解除される場合においては、公共職業安定所その他の職業安定機関又は職業紹介事業者等の紹介その他の他の日本の公私の機関との特定技能雇用契約に基づいて法別表第一の二の表の特定技能の項の下欄第一号に掲げる活動を行うことができるようにするための支援をすること。

10．定期面談と労働関連法令違反の通報支援

- 支援責任者又は支援担当者が当該外国人及びその監督をする立場にある者と定期的な面談を実施し、労働基準法その他の労働に関する法令の規定に違反していることその他の問題の発生を知ったときは、その旨を労働基準監督署その他の関係行政機関に通報すること。

以上10項目とその概要を列挙しただけでも以上の内容になります。この具体的内容についても、法務省の公表する「特定技能外国人支援に関する運用要領」にさらに詳細に「義務的支援」「任意的支援」が定められています。

これらの支援は、省令で「外国人の方が十分理解できる言語により行われること」及び「対面またはテレビ電話で行われること」を要件として明記し、支援が形式的なものでなく、実効的なものであるべきとの前提を明確にしています。

政府としても、外国人に対する支援が、受け入れにあたって相当重要な要素としており、これからの外国人材の受け入れへの重要性が感じられます。

この「支援」は、特定技能外国人材を受け入れる企業等が行うものですが、改正入管法は、これらの支援業務の全部または一部を、出入国在留管理庁に登録された、「登録支援機関」に委託することが出来ることを定めています。

「登録支援機関」は、一定の要件をクリアし、且つ「支援業務」を適正に行うことが出来ると認められた、法人または個人が申請により登録され、企業等と「支援委託契約書」を締結することで、支援業務を実施することが出来ます。

「登録支援機関」は、いわば「支援業務を請け負うプロ」としてその業務を請け負う存在ですので、今後特定技能外国人が増えてくれば、その役割は増大していくことになるでしょう。

※5月23日現在、117機関が登録されています

しかしながら、外国人の受け入れとその支援は、ただ定められたことを行うだけでは結局その場しのぎになり、本当に外国人の方も日本の社会も共生し調和していくためには、時間とともに変わっていく双方を長い目線で支えていく視点が必要で、これがお金の為やその場しのぎの人員確保の為に使われるようになれば、せっかく開いた道がまた閉じてしまうような、そんなことになってしまう危険を強く感じます。

外国人の「支援」は、新しく日本で活躍される外国人の方を支えるため、ひいては次の世代の未来を築くために必要な、重要な仕事です。これを行う者は、相当の能力を有することは当然ながら、大きく未来を見据え、真に社会に貢献する強い意志を持つことが、次の世代に時代をつないでいく、我々の使命なのではないでしょうか。

ING vol. 19
インフォメーションネットワークグループ機関誌
インフォメーションネットワークグループ機関誌「イング」2019
発行日：2019（令和元）年6月17日　発行元：一般社団法人国際情報普及協会　住所：東京都港区新橋5−12−1 露月町ビル4階　電話番号：03−3434−6203